ヨーロッパ州

名前

問1　EU（欧州連合）では加盟国間の経済的な統合を進めていますが、その一方で域内の「経済格差」が大きな課題となっています。ドイツやフランスといった初期からの加盟国と、2000年代以降に加盟した東ヨーロッパの諸国の状況を説明したものとして、最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2022年 茨城県公立入試 類似）

1. 東ヨーロッパの国々は西ヨーロッパの国々よりも一人あたりの国民総所得が高いため、EU全体の経済水準を引き上げる役割を果たしている。
2. 1950年代から加盟しているドイツなどの西ヨーロッパの国々は、新しく加盟した東ヨーロッパの国々との間で深刻な貿易摩擦に直面し、関税を高く設定している。
3. EU加盟国間では人口格差を解消するために、一人あたりの国民総所得が高い国から低い国へ強制的な移住政策が行われている。
4. 2000年代以降に加盟したブルガリアなどの東ヨーロッパの国々は、西ヨーロッパの国々と比較して一人あたりの国民総所得が低く、所得の差が大きな課題となっている。

問2　ヨーロッパ西岸の気候に大きな影響を与える「北大西洋海流」と「偏西風」に関する説明として、ロンドンの冬季の状況を踏まえて述べたものとして適切なものを選びなさい。（2020年 三重県公立入試 類似）

1. 北大西洋海流は寒流であるが、偏西風が熱帯の空気を運んでくるため、ロンドンの冬は温暖に保たれる。
2. 日本近海を流れる黒潮（日本海流）と同じ暖流が偏西風によって運ばれ、ニューヨークよりも冬の気温を高くしている。
3. 低緯度からの暖流である北大西洋海流の影響を偏西風が内陸へ運ぶため、冬の気温は札幌やニューヨークより高くなる。
4. 高緯度からの寒流である北大西洋海流の影響を季節風が和らげるため、冬の気温は氷点下になりにくい。

問3　統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり104.4人、年間輸出額が4,938億ドル、穀物自給率が176%、一人あたりの国民総所得が42,950ドルと示されている国はどこですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. インド
2. ケニア
3. フランス
4. アメリカ合衆国

問4　ノルウェーなどの北ヨーロッパの大西洋沿岸部は、北緯60度を超える高緯度に位置しているにもかかわらず、同緯度のアジア東岸や北アメリカ大陸の内陸部と比較して冬の寒さが和らぐ特徴があります。この気候の要因を説明したものとして適切なものはどれですか。（2021年 愛媛県公立入試 類似）

1. 北極海から流れ込む寒流のリマン海流を、スカンディナビア山脈が遮断して冷たい大気の流入を防いでいるため。
2. 赤道付近から北上してくる暖流の北大西洋海流の影響と、その上の温かい空気を運ぶ偏西風の影響を受けるため。
3. 一年を通じて赤道低気圧の影響を受けやすく、温暖で湿潤な空気が絶えず供給されているため。
4. 白夜の時期に蓄えられた地熱が、冬の期間に地表から放出されることで気温の低下を抑えているため。

問5　世界の主要な地域における統計において、人口が約5億人と中国に次いで多く、域内での活発な取引を含めることで貿易額が極めて高い水準にある、面積約400万平方キロメートルの地域統合体の名称として正しいものを選択してください。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 欧州連合（EU）
2. 国際連合
3. 東南アジア諸国連合（ASEAN）
4. 石油輸出国機構（OPEC）

問6　ヨーロッパで行われている航空機の国際分業体制について、その背景や仕組みを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 輸送コストを削減するために、すべての部品を一つの国だけで一貫して製造するため。
2. 労働賃金の安いアフリカや東南アジアにすべての部品製造を委託し、ヨーロッパでは組み立てのみを行うため。
3. 開発に必要な膨大な費用や高度な技術を複数の国で分担し、効率的に生産を行うため。
4. 各国の国内産業を保護するために、他国との協力を一切行わず独立して航空機を開発するため

問7　夏季に降水量が極端に少なく乾燥し、冬季に一定の降水が見られる気候条件に適応した、地中海沿岸で盛んな農業形態を何といいますか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 混合農業
2. 酪農
3. 移牧
4. 地中海式農業

問8　大西洋の統計や地図において、北米東岸からヨーロッパ北西部に向かって流れる暖流と、その上空をユーラシア大陸方向へ吹く風の動きが示されている場合があります。これらの自然環境が、ヨーロッパ州の人々の生活や産業に与えている影響の説明として、最も適切なものはどれですか。（2025年 神奈川県公立入試 類似）

1. 偏西風が北大西洋海流の冷たい空気を運んでくるため、夏季でも気温が上がらず、農業には適さない環境となっている。
2. 暖流によって暖められた空気が偏西風で運ばれるため、高緯度でも北西部の港が冬に凍らず、航路が確保される。
3. 寒流と暖流がぶつかる潮目となるため、偏西風を利用した遠洋漁業が一年中行われ、世界最大の漁獲量を誇る。
4. 季節風の影響で冬に大量の雪が降るため、その雪解け水を利用した稲作がヨーロッパ全域で盛んに行われている。

問9　世界を6つの州に区分したとき、ユーラシア大陸の西部に位置し、スイスやフランスなどの国々が含まれる州の名称として正しいものを選びなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. ヨーロッパ州
2. 北アメリカ州
3. アフリカ州
4. アジア州

問10　2015年のエネルギー供給に関する統計資料によると、日本は石炭・石油・天然ガスなどの合計が83.5%に達しているのに対し、ドイツなどのヨーロッパ諸国ではこれら化石燃料の合計が59.2%となっています。その一方で、地熱・太陽光・風力などの供給割合は、日本が1.5%であるのに対し、ヨーロッパ諸国では24.9%に達しています。このようなエネルギー供給の構造の違いが生まれている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 福島県公立入試 類似）

1. ヨーロッパ諸国では、石炭や石油などの地下資源が完全に枯渇しており、自国でエネルギーをまかなう手段がないため。
2. ヨーロッパ諸国では、持続可能な社会の実現に向けて、環境負荷の低いエネルギーへの転換を政策的に進めているため。
3. 日本はヨーロッパ諸国に比べて電力需要が極めて少なく、新しいエネルギー源を開発する必要性が低いため。
4. 日本は四方を海に囲まれているため、風力や太陽光などの自然エネルギーを利用した発電に適していないため。

問11　デンマークは、人口一人あたりの牛乳生産量が他国を圧倒するほど高く、世界的な乳製品の輸出拠点となっています。この国において、小麦などの穀物生産よりも乳牛の飼育を中心とした農業が発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）

1. 夏に雨が降らない乾燥した気候であり、オリーブやブドウの栽培が困難であったため
2. 北海に面した冷涼な気候が広がっており、穀物よりも牧草の生育や家畜の飼育に適しているため
3. 広大なアルプス山脈の斜面を利用して、季節ごとに家畜の移動を行う必要があるため
4. 急峻な地形が多く耕作面積が限られているため、集約的な野菜栽培に特化したため

答え合わせ・解説

問1	答え 4 2000年代以降に加盟したブルガリアなどの東ヨーロッパの国々は、西ヨーロッパの国々と比較して一人あたりの国民総所得が低く、所得の差が大きな課題となっている。	EU（欧州連合）は国境を越えた経済統合を目指していますが、加盟国間には依然として大きな経済的水準の差が存在します。1950年代の早い時期から加盟しているドイツやフランスなどは、高度な工業化により「一人あたりの国民総所得」が4万ドルを超える高い水準にあります。これに対し、2000年代以降に加盟したスロバキアやブルガリアなどの東ヨーロッパの諸国は、社会主義体制から資本主義体制への移行という背景もあり、一人あたりの国民総所得が西側諸国の半分以下、あるいはそれ以下の水準に留まっている例が多く見られます。この経済格差は、安価な労働力の移動や支援金の分配をめぐる議論など、EU運営上の重要な課題となっています。
問2	答え 3 低緯度からの暖流である北大西洋海流の影響を偏西風が内陸へ運ぶため、冬の気温は札幌やニューヨークより高くなる。	ロンドンの冬の気温が5.7度から8.0度と、札幌（氷点下）やニューヨーク（1.0度～5.9度）よりも高いのは、暖流と偏西風の組み合わせによるものです。北大西洋海流は低緯度から北上してくる暖流であり、その熱を偏西風がロンドンなどの西欧諸国へ送り届ける役割を果たしています。
問3	答え 3 フランス	高い穀物自給率（176%）と、4万ドルを超える一人あたりの国民総所得という数値から、この国が農業生産性の高い先進国であることが分かります。アメリカ合衆国も農業大国ですが人口密度が約35人/㎢と低く、インドやケニアは一人あたりの国民総所得がこの水準に達していないため、フランスが正解となります。
問4	答え 2 赤道付近から北上してくる暖流の北大西洋海流の影響と、その上の温かい空気を運ぶ偏西風の影響を受けるため。	高緯度でありながら冬の気温が極端に下がらないのは、低緯度から暖かい海水を運ぶ暖流（北大西洋海流）と、その影響で温められた空気を大陸側へと運ぶ偏西風の存在があるためです。この影響により、ノルウェーの港は冬でも凍らない不凍港として利用されています。
問5	答え 1 欧州連合（EU）	ヨーロッパの国々が経済的・政治的な統合を目指して結成した組織です。域内での関税撤廃や人・物・資本の移動の自由化により、域内貿易が非常に盛んであるため、統計上の貿易額が非常に大きくなるという特徴があります。
問6	答え 3 開発に必要な膨大な費用や高度な技術を複数の国で分担し、効率的に生産を行うため。	航空機の開発には巨額の投資が必要となるため、一国で負担するよりも複数の国が協力する方がリスクを抑えられます。また、各国が特定の部品製造に特化することで技術力を高め、アメリカなどの大国に対抗できる国際競争力を維持する狙いがあります。
問7	答え 4 地中海式農業	夏季の乾燥と冬季の降水という地中海性気候の特色を活かした農業です。乾燥に強いオリーブやブドウ、オレンジなどの果樹栽培と、冬の雨を利用した小麦栽培を組み合わせているのが特徴です。選択肢にある混合農業は家畜の飼育と穀物栽培を組み合わせたもの、酪農は乳牛を飼育し乳製品を生産するものを指します。
問8	答え 2 暖流によって暖められた空気が偏西風で運ばれるため、高緯度でも北西部の港が冬に凍らず、航路が確保される。	北大西洋海流という暖流と、その熱を陸地へ運ぶ偏西風の働きにより、ヨーロッパ北西部は緯度のわりには冬の気温が下がりすぎないという恩恵を受けています。これにより、北緯50度を超えるような高緯度にあるイギリスやノルウェーの港でも、冬に海面が凍結しない「不凍港」として機能し、海上交通や貿易が維持されています。季節風の影響による稲作や、寒流の影響による冷涼な気候という説明は、ヨーロッパ州のこの地域の特性とは一致しません。
問9	答え 1 ヨーロッパ州	ユーラシア大陸は、東側のアジア州と西側のヨーロッパ州に分けられます。スイスやフランス、ドイツ、イギリスなどは、このうちユーラシア大陸の西側にあるヨーロッパ州（欧州）に属する国々です。北アメリカ州は太平洋や大西洋を隔てた別の核に位置します。
問10	答え 2 ヨーロッパ諸国では、持続可能な社会の実現に向けて、環境負荷の低いエネルギーへの転換を政策的に進めているため。	エネルギー供給の割合の違いは、各国の環境政策の差を反映しています。ドイツをはじめとするヨーロッパ諸国では、地球温暖化対策として「脱炭素」を掲げ、化石燃料から風力や太陽光などの再生可能エネルギーへと供給源を切り替えるエネルギー転換（エネルギー・ヴェンデ）を積極的に進めてきました。これに対し、日本は資源の多くを海外からの輸入に頼っており、安定した電力供給を維持するために、依然として火力発電の燃料となる化石燃料への依存度が高いという課題を抱えています。
問11	答え 2 北海に面した冷涼な気候が広がっており、穀物よりも牧草の生育や家畜の飼育に適しているため	デンマークは緯度が高く北海に面しているため、冷涼な気候が特徴です。このような環境では主食となる穀物の大規模な栽培よりも、寒さに強い牧草を育てて牛を飼う方が土地の利にかなっていました。この自然条件を活かした結果、高度に組織化された酪農が国の主要産業となりました。